

めうゆう ひま

You & Urology = 泌尿器科

第47号

2021.12



発行：里見腎泌尿器科・野口 純男

〒238-0007 横須賀市若松町1-10 野口ビル 5F

TEL:046-821-3367・FAX:046-821-3368

『腎臓(じんぞう)のはなし』

当クリニックは『里見腎泌尿器科』という名称で、診療としては泌尿器科単科のクリニックなのですが日本の腎臓がんの臨床研究の草分け的な存在である里見前院長が、腎臓にこだわりがあって名付けた名称です。

今回は腎臓についてのお話です。私も大病院や共済病院に勤務していた時期は腎臓がんの手術や、腎移植にも携わってきましたが、泌尿器科の勤務医は病院での役割は外科医に近い存在でした。クリニックの医師としては、もちろん腎盂腎炎などの炎症や前立腺や膀胱の疾患でも進行すると腎機能が悪くなる場合もあるので泌尿器科疾患は積極的に治療しますが、腎臓内科的な仕事である、生活習慣病(高血圧、高脂血症、糖尿病、高尿酸血症、動脈硬化など)による慢性腎臓病の予防について相談をうけることも多くなりました。

ところで、みなさんは腎臓の働きを御存じでしょうか？

主に3つの重要な働きがあります。それは①血液の浄化作用②血圧の維持作用③造血作用です。①は最も重要で、血液中の代謝産物(排泄すべき老廃物)を尿中に排泄して、きれいな血液を体に戻す作用です。この作用がなくなってしまうと人工透析か腎臓移植をしなければ2週間以内に亡くなります。②③の作用は現在では医学が発達して薬物療法で補

えます。①②③の作用を要約すると『体内の血液の状態や血圧を常に一定に維持する(生体恒常性といいます)作用』です。心臓や脳の病気は一分一秒が明暗を分けることが多いのですが、腎臓は機能がなくなってもカリウムなどの直接心臓の機能を低下させる老廃物が急激に蓄積しなければ2週間の猶予はあります。しかしながらかなり重要な臓器であることがわかっていただけだと思います。肝臓とともに重要な臓器なので、昔から『肝腎かなめ』などと言いますよね。

腎臓が存在する場所は後腹膜とってお腹よりむしろ背中に近く、背骨の両側で、左右一個ずつ存在します。何らかの原因で片方の腎臓を摘出すると腎臓の機能は60-80%に低下します。大きさは握りこぶしよりやや小さめであり、腎臓の中の尿の集積場所(腎盂とよびます)から尿管という管(尿道とは違います)で膀胱に尿を送っています。腹部のCTを撮影すると必ず見ることができますので、何かの機会に腹部CTを撮影される方は意識していただければと思います。



『前立腺がんの悪性度（顔つきの悪さ）について』

前立腺がんは比較のおとなしいがんで転移がない場合は10年生存率100%ですが、転移がある場合は60%程度です。転移がんの多くは病理学的悪性度の高い、いわゆる『顔つきの悪いがん』で、これらのがんで早期の手術や放射線療法が勧められることが多いです。今回はこの前立腺がんの顔つきの悪さについて述べます。

このような例えは適切ではないかもしれませんが、一般の方に「前立腺がんの病理」について説明するときに医者がよく利用する「泥棒のなかにも若い万引き犯と中年の強盗殺人犯がいる」という話があります。前者は更生することができても後者は難しいことから引き合いに出しますが、前立腺がんは他のがんに比べて前者（病理学的悪性度の低いがん）が多いのが特徴ですが、なかには後者（病理学的悪性度の高いがん）いわゆる『顔つきの悪いがん』も存在します。これを区別するには生検（組織を一部採取して顕微鏡で調べる）が必要で、なるべく多くの場所（12か所以上）から組織を採取する多箇所生検を行って顔つきの悪いがんを見逃さないようにします。

病理診断はアメリカの病理医が組織標本を数値化したグリーソンスコアという数値で現在スコア化されていますが、病理医の目視なので数年に一回は基準が少し変わります。し

かし、グリーソンスコアが一般化される以前（20年以上前）から病理学的悪性度が生命予後をもっとも反映しているということは日本でも言われていました⁽¹⁾⁽²⁾⁽³⁾。

現在では顔つきのよいがんで監視療法とって血液検査やMRI検査で経過を見る方法もありますが、悪いがんが同じ前立腺に隠れて存在する場合もあるので、定期的に多箇所生検する場合があります。治療方針の決定には十分に泌尿器科医と話し合って決める必要があります（ご本人が十分に納得した上で）。

- (1) Kubota Y, Kondo I, Harada M, et al. Lancet 348:822, 1996
- (2) Masuda M, Iki M, Noguchi S, et al. Eur. Urol 36:197, 1999
- (3) Noguchi S, Kubota Y, Kondo I, et al. Urol. Int 65:84, 2000

『横須賀市のSTI（性感染症）の発生頻度は？』

横須賀市では保健所と医師会が協力してSTIの発生頻度を委員会の報告書として平成24年（2012年）から毎年度に市のホームページに掲載しています（当院のホームページにも転載しています：STIの項参照）。

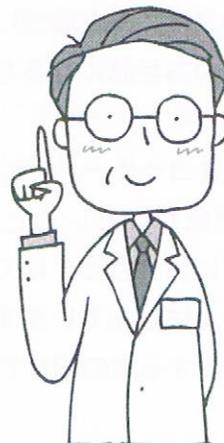
これは横須賀市内の47の医療機関（泌尿器科、婦人科、皮膚科など）からのアンケート調査を基にした統計です。主なSTI（梅毒、クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペス、尖圭コンジローマなど）の発生頻度を疾患別、年齢別、男女別など表やグラフで分かりやすくまとめた報告書ですので各年の特徴や傾向がよくわかります。また、厚生労働省が行っている全国の900以上の医療機関による定点調査（当院も定点医療機関になっています）との比較もできます。

最近（5年）の傾向では全国ではクラミジア感染症が最も多く、次いで淋菌感染症が多く、これらに比べると少数ながら梅毒が増えていること、横須賀市では男女の性器ヘルペスが増加傾向にあること、また、20代30代でのクラミジア感染症が男女ともに最多ですが10代でも増えてきていることなどがわかります。また、以前は風俗店での感染が多かったのですが、最近は友人（セックスパートナー）からの感染が増えていることがわかります。実臨床では不特定多数を相手にする、いわゆる

ゆきずりの感染が増えている印象です。コロナ感染で自粛していた2年ほど風俗店での感染は減っていましたが反動で増えてこないかと心配しています。

当院は繁華街の真ん中という場所柄、STIの患者さんが毎日受診されます。若い方が多いですが、時には高齢男性もいらっしゃいます。最近、印象に残っている患者さんですが、梅毒を婚約者に感染させてしまって婚約解消になった20代女性、妻としか行為がないので検査結果が絶対におかしいといいはるクラミジア感染の30代男性、学生服で通院してくる淋菌感染症のカップル、何十年ぶりに行った風俗店でクラミジアと淋菌をもらってきてしまって反省しきりな60代男性。などなどです。

STIは今のところ減少する兆しはないようですね。



☆☆診療分担表☆☆

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:30	野 口	代 診	野 口		野 口	代 診
午後 3:00 ～ 6:00	野 口	野 口	野 口		野 口	

● お知らせ ●

○年末年始のお休み。
12月28日（火）午後から1月3日（月）まで休診いたします。

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

— 編集雑記 —

- 新型コロナウイルス感染症はわが国では現在（2021年11月）は収束していますが海外の状況を見てみるとまだまだ完全に収束しているとはいえません。来年は3回目のワクチン接種が必要になって来るかと思えます。当院での接種は神奈川県からの連絡待ちですが再度、市民の皆さんに接種できるか検討してホームページで御案内します。
- 巻頭言は腎臓について書きました。当院では血尿や結石で腎臓の超音波検査をすることも多いのですが、最近、右の腎臓を観察するときについでに見る肝臓に脂肪が多い患者さん（脂肪肝）が増えているように感じます。テレビのコマーシャルやグルメ番組の影響はあると思います。高血圧、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症などが原因で慢性の腎臓病になる人も増えているようです。みなさま食べ過ぎ、飲み過ぎには十分注意してください（特に肉と塩分）。80歳を超えて人工透析のお世話にならないようにしましょう。
- おすすめ図書コーナー。私、来年古稀です。最近老化現象がいろいろと出てきました。老化に上手に付き合いゆくための本は多数、本屋さんに並んでいますが私が最近読んだ中で推奨する本の紹介です。

『70歳のたしなみ』 坂東真理子著

日々を機嫌よく過ごす。できる時にできる範囲で人の世話をする。キョウヨウとキョウイクは自分で作る（今日は用がある、今日は行くところがある、です）。健康第一もほどほどに。などなど、高齢者のたしなみについて教訓が書かれていて大変参考になりますよ。

『老いる意味』 森村誠一著

御年88歳になる作家である著者が自分の老化現象や病気とどのようにお付き合いして克服していったか？趣味を持ち日々の予定を立てて有意義に過ごすことがいいようです。

『LIFE SHIFT』

アンドリュー・スコット&リンダ・グラットン著

いまだに人類が経験したことのない超高齢化社会を迎えるにあたって人はどう向き合っていけばいいのか？この本は世界的なベストセラーになっている人生100年時代の行動指南書です。少し分厚い本ですが読みごたえと納得度は十分です。最近『その2』も発刊されました。